

案内

オーストラリア・クリスチャンファミリー・ホームステイ・プログラム 説明会

各回とも 12時40分～13時10分 に行なわれます。

青山キャンパス

6月22日(金) 17408教室、 6月28日(木) 17402教室

相模原キャンパス

6月19日(火) B307教室

清里サマー・カレッジのお知らせ

日 時 8月2日(木)～4日(土) 2泊3日

場 所 清泉寮(山梨県北杜市高根町清里)

特別講師 大嶋 重徳 氏(キリスト者学生会総主事)

参加費 13,000円(往復貸切バス代込)

テーマ 『『自分』デザイン～悩み解決するかもヨ!～』

このプログラムは、都会を離れた静かな自然の中で、学生と教員が生活を共にしながら、一つの主題のもとに、聖書・讃美歌に親しみ、自らの生き方を深く考える青山学院ならではの貴重なプログラムです。

学内講師

教育人間科学部：河本 洋子

宗教部長：塩谷 直也

経済学部：小張 敬之

宗教主任：シュー土戸 ポール

法学部：佐藤 智晶、王 佳子

大宮 謙

経営学部：玉木 欽也

左近 豊

洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出下さい。

教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間もまた神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、アドヴェントアドヴェント(紫=悔い改め)、「降誕節」(白=栄光・喜び)、「公現節」エピファニー(緑=恵み・希望・成長)、「受難節」(紫=悔い改め)、「受難日」(赤=血・贖罪)、「陰府下り」(黒)、「復活節」(白=栄光・喜び)、「聖霊降臨週」(赤=火・力)、「神の国節」(緑=恵み・希望・成長)、という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

青山学院大学礼拝週報

2018. 6. 11.

神の国節第3週

No. 10

聖書の人々 [41]

「ラザロ」 Lazarus

ラザロは、ベタニアのマルタとマリアの兄弟としてヨハネ福音書11章に登場します。ラザロとは「神は助けた」という意味です。

ラザロは病気でした。その病は重いものでしたが、イエスは「この病は死で終わるものではない」とまず宣言されています。しかし、ラザロはイエスがベタニアに着く前に死んでしまいました。イエスはその死に嘆き悲しんでいる人々を見て「心に憤りを覚え」、また涙を流されたと記されています(ヨハネ 11:28-35)。

やがてイエスはラザロが葬られている墓に行き、「ラザロ、出てきなさい」と大声で叫ばれました。するとラザロは「手と足を布で巻かれたままで」出てきたと伝えられています。イエスはラザロを甦らされたのです。そのことを目撃したユダヤ人の多くはイエスを信じました。しかし、同じことを見ている、イエスのなしたことを宗教的指導者に密告する者もいました。

その後、イエスのみならずラザロも命を狙われることとなりますが、その間、ラザロは一言も話していません。何か言葉や行動でイエスを証する人もいますが、ラザロの場合には、その存在自身が最大の証しでした。



ゲーテンベルクの「四十二行聖書」
ファクシミリによる復刻版

(宗教センター蔵:相模原キャンパスウエスレー・チャペルに展示中)
写真は新約聖書マタイによる福音書第1章部分

今年度の主題聖句

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

(マタイによる福音書 第5章9節)

今週の聖句

「心を入れ替えて子供のようにならなければ、決して天の国に入ることはできない。」(マタイによる福音書 第18章3節)

解説：『裸の王様』という童話でほんとうのことを言ったのは小さい子どもだけでした。大人になると、真実を言えなくなってしまうのは何故なのでしょう。子どもは、まっすぐにものごを見つめています。幼いときに、友人と笑いころげ遊びに熱中していた気持ちを静かに思い出してみましよう。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

6月11日(月)

司式 左近 豊
奨励 梅津 順一
(青山学院院長)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 228
聖書 申命記 5:1～14
(旧289頁)
奨励 「聞け イスラエル」
祈禱
頌栄 (茶色) 539
祝禱
後奏

6月12日(火)

司式 大島 力
説教 藤井 和弘
(南浦和教会牧師)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 472(1,3節)
聖書 ヨハネ 9:1～3
(新184頁)
説教 「運命論を脱して」
祈禱
頌栄 (灰色) 28
祝禱
後奏

6月13日(水)

英語による礼拝

説教 シュー士戸 ポール
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 "This Is My Song"
聖書 Isaiah 58:6～10
(旧1157頁)
説教 "Ramadan"
祈禱
頌栄 (緑色) 215
祝禱
後奏

6月14日(木)

司会 総2 井戸本 咲
説教 山本 裕司
(西片町教会牧師)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (灰色) 162
聖書 使徒言行録 10:9～16
(新232頁)
説教 「美しい町の
美しい物語」
祈禱
頌栄 (灰色) 29
祝禱
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時～18時30分)

夕礼拝

6月12日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 エレミヤ 29:11
(旧1230頁)

メッセージ

「見えない先にある
神のデザイン」

米内 宏明
(国分寺バプテスト教会牧師)

ワークショップ・ディレクター
塩谷 達也

6月15日(金)

司会 法3 三枝 楓
説教 相良 昌彦
(高等部聖書科教諭)

前奏 奏楽 羽柴 真樹
招詞
讃美歌 (灰色) 430
聖書 マルコ 3:1～6
(新65頁)
説教 「真ん中に立ちなさい」
祈禱
頌栄 (灰色) 24
祝禱
後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

6月11日(月)

司式 大宮 謙
説教 上野 峻一
(鎌倉聖/下教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) II157
聖書 ヨハネ 3:21
(新168頁)
説教 「なんで、
ここにいるの?」
祈禱
頌栄 (茶色) 540
祝禱
後奏

6月14日(木)

青山キリスト教学生会による礼拝

司会 地4 高力 葵
証詞 社4 山崎雄太郎

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (茶色) 312
聖書 マタイ 7:7,8
(新11頁)
証詞 「狼少年が
小羊になった」
祈禱
頌栄 (茶色) 543
祝禱
後奏

6月12日(火)

司会 David Reedy
説教 上山 修平
(横浜海岸教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 494
聖書 ヨハネ 9:1～12
(新184頁)
説教 「神の目的を
見つめて生きる」
祈禱
頌栄 (茶色) 541
祝禱
後奏

6月15日(金)

司会 院1 豊嶋 賢
説教 高橋 彰
(関東学院教会牧師)

前奏 奏楽 鷺 晶子
招詞
讃美歌 (茶色) II26
聖書 Iペトロ 1:21～25
(新429頁)
説教 「いのちの種から
咲いた花」
祈禱
頌栄 (茶色) 544
祝禱
後奏

6月13日(水)

司会 地4 工藤 有生
説教 川上 善子
(大久保教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) II171
聖書 マタイ 6:25～34
(新10頁)
説教 「今日の賜物を」
祈禱
頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21
讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編
讃美歌(緑色): THE BOOK OF HYMNS